

令和7年度日本スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール【道央ブロック】

開 催 要 項

1. 目 的

地域や市町村において活動しているスポーツ少年団リーダーの資質向上を図ることを目的に、「日本スポーツ少年団リーダー制度」に基づき単位スポーツ少年団の中堅的リーダーを対象にジュニア・リーダースクールを開催する。

2. 主 催

公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団

公益財団法人北海道スポーツ協会 北海道スポーツ少年団

3. 主 管

空知管内スポーツ少年団連絡協議会

4. 後 援

一般財団法人札幌市スポーツ協会 札幌市スポーツ少年団

石狩管内スポーツ少年団連絡協議会 後志管内スポーツ少年団連絡協議会

5. 期 日

令和8年2月14日（土）～15日（日） 1泊2日

6. 会 場

「深川市総合体育館」（集合場所、9:30受付）

深川市6条21番1号 TEL 0164-22-1144

「北海道立青少年体験活動支援施設 ネイパル深川」

深川市音江町2丁目-7-1 TEL 0164-25-2059

7. 参加者数

30名（応募者多数の場合、道央ブロック管内の団員を優先とした調整を行います）

8. 参加資格

スポーツ少年団登録団員で、団活動歴2年以上の小学校5年生から中学校3年生までの団員で、下記参加条件全てに該当し、市町村スポーツ少年団本部長の推薦するもの。

- (1) 単位団又は市町村スポーツ少年団でリーダーとして活動している者で、且つ今後活躍が期待される者。
- (2) 管内・市町村レベルでリーダー研修会等を開催している場合、それを修了している者。
- (3) スポーツ安全保険等の傷害保険に加入済の者。

9. 活動プログラム

(1) 講 義

- ①スポーツ少年団とは
- ②スポーツ少年団のリーダーとは

(2) コミュニケーションスキル

- ①アイスブレイキング
- ②テーマディスカッション

- ③テーマディスカッション発表
- (3) その他活動プログラム等

- ①スポーツ活動
- ②交歓交流活動
- ③ミーティング
- ④リーダー会主導企画
- ⑤集団生活・集団行動

- (4) レポート課題

＜事後レポート＞

- ・スクーリングの振り返り
- ・他の参加者から学んだこと
- ・これからリーダーとしてどのようなことに気を付けたいか

10. 資格認定

全課程を修了した団員に対しては、北海道スポーツ少年団が日本スポーツ少年団の名において「日本スポーツ少年団ジュニア・リーダー」として認定し、認定証と認定ストラップ交付する。

11. 経 費

＜参加者負担＞

- ・参加費：3,000円（受付時に納入）

＜主催者負担＞

- ・交通費：受講者の居住地最寄り駅から開催地までの運賃（受付時に支給）
- ・滞在費：期間中の宿泊費
- ・その他事業に必要なもの：実技用消耗品費、教材費、施設利用料など

12. 参加申込方法及び申込先

各管内スポーツ少年団連絡協議会及び札幌市スポーツ少年団本部で参加者をとりまとめ、令和8年1月22日（木）までに、①参加推薦書（団体用）②参加申込書（個人用）のWordプログラムをメールにて提出すること。

送付先 E-mail : a-nakayama@dacc.co.jp

深川市スポーツ少年団本部 副本部長

北海道スポーツ少年団 リーダー育成部会 部会員

中山 晃

（TEL：090-2002-5102）

13. 個人携行品

- (1) 1日目の昼食（弁当と飲み物）、筆記用具、洗面・風呂用具一式（シャンプー、石鹸、バスタオル等）、着替え、運動靴（上履き）、パジャマ等、健康保険証写、おやつ 300 円以内、ジュース代程度の現金、常備薬

※持ち込み禁止：携帯電話、ゲーム類、腕時計等の貴重品

15. その他

- (1) 参加者は全日程に参加することとし、早退その他自由行動は認めない。
- (2) 各管内及び札幌市は、原則として参加者の事前研修を実施すること。
- (3) 日程の変更があった場合は、各管内連絡協議会を通じて参加者に連絡する。